

・今月のピックアップ・

『叫び』

早野ひかるは「先生」に打ちのめされ、銅鐸と土地の来歴を学び始める。ここではかつて罌粟栽培と阿片製造が盛んで、満州に渡って「陛下への花束」を編み、紀元2600年記念万博を楽しみにしていた青年がいた。いつしか昭和と令和はつながり、封印されていた声が溢れ出す。大阪と大陸で響き合う夢とロマン、恋愛政治小説。

第174回芥川賞受賞作。

(出版社紹介より記載)

カルチャープラザ仁多図書館

「神都の証人」

大門 剛明 著

「世界はきみが思うより」

寺地はるな 著

「強迫症とうまくつきあう」

原井 宏明 著

「『排泄介護』のお悩み解消ブック」

西村 かおる 著

「やさしいさんぽつや」

くすのきしげのり 作

「ばばあちゃんのマフラー」

さとう わきこ 文・絵

「食べる」

藤原 辰史 文

4月の休室日

月曜日、祝日、
月末休室(30日)

横田コミュニティセンター図書室

「カフェーの帰り道」

嶋津 輝 著

「うらざり長屋」

高瀬 乃一 著

「普段使いにちようどいい」

手編みのこもの
ブティック社編

「人を助ける英語1000」

和久 健司 著

「おやすみなさいフランス」

ラッセル・ホーバン ぶん

「ダムのみみつ図鑑」

スタジオタッククリエイティブ編

「ポプラディアプラス日本の歴史」

ポプラ社編

4月の休室日

日曜日、祝日

出雲国
たたら風土記

～鉄づくり千年が生んだ物語～



日本遺産とは平成27年から始まった日本各地の文化や風習、文化財などを「ストーリー」として文化庁が認定したものです。認定された「出雲国たたら風土記～鉄づくり千年が生んだ物語～」語る上で欠かせない文化財として、今回は【田部家土蔵群と吉田の街並み】を紹介します。

田部家土蔵群は、吉田のまちの中心部に位置する田部家の白壁土蔵群です。現在ではあまり見られなくなった、なまこ壁の重厚な土蔵が並びます。

田部家は、たたら製鉄の経営者である“鉄師”の一人で、まちの周辺に鉄の生産拠点を複数所有し、できた鉄を割鉄（包丁鉄）に加工する大鍛冶の拠点を自宅のそばに設けて、生産から加工までを一体的に経営していました。

周辺には、田部家のたたら吹きでできた鉞から作られた鉄製品を扱う「鐵泉堂」や、鉄の歴史を学べる「鉄の歴史博物館」、一棟貸しの宿泊施設「RITA 雲南吉田」などがあり、まち歩きも楽しめます。

